



堺フェニックスロータリークラブ SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー

久保 治雄

会長

中井 昭宏

幹事

松田 香純

会報委員長

中井 崇嗣

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号

TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991

例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:第一週・ホテル第一堺
二週目～・茶房カオル

<http://www.sakaiphoenix.com>

第780回例会

通巻746号

平成25年10月10日

2013-2014年度N o. 14

第780回 2013-2014年度 第14回目		
10月10日	18時30分	茶房カオル
開会点鐘	会 長 中井 昭宏	
ローターソング	堺フェニックスRCの歌	
お客様紹介	親睦委員会委員長	田辺 弘樹
会長の時間	会 長	中井 昭宏
幹事報告	幹 事	松田 香純
委員会報告	研修リーダー	中井 崇嗣
	米山記念奨学委員会 委員長	片岡 富美子
卓話	職業奉仕 RLI形式にて 	

入会式



当クラブに新しいメンバーが増えました

イベント企画会社をされておられます。

吉住 哲洋
(よしずみ あきひろ)
さんです。



2013-14年度 RI会長 ロン・バートン(Ron D. Burton)

Engage Rotary, Change Lives

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を



会長の時間

中井昭宏 会長



今月はロータリーの月間が新世代・青少年のための月間から米山月間・職業奉仕月間となります

今回はロータリー米山記念奨学会についてお話をします。勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。特徴としては世話クラブやカウンセラー制度があります。前回の例会で米山記念奨学委員会 片岡委員長から寄付のお願いがあり、地区米山寄付増進委員会 中野委員長から特別寄付で14000円以上をお願いされました。私からはぜひ米山功労者となられる金額をご協力して頂きますようお願いいたします。

もう一つ、うれしいお知らせがございます。当クラブから青少年交換として、そして現在はROTEXとして活躍されております高瀬梨沙さんが、大学に合格されました。関西学院大学 経済学部です。

もともと梨沙さんは、為替などについて以前から興味があり、それを大学で学びたいと思ったことから経済学部を志望しました。今回のグローバル入学試験で受けることで、海外でさらに学ぶことができます。4年間で多くのことを学びたいと考えておられるようです。このような早い時期に合格が決まったので、英語や数学の勉強に取り組んでおられるようです。

大学受験が終わったので、何かロータリーの行事があれば、どんどん参加できるので、これからよろしくお願いしますと仰ってました。ご報告いたします。

本日、当クラブに若手のメンバーが一人、入会して下さいました。会員のみなさん、よろしくお願いします。

幹事報告

松田香純 幹事



理事役員会にて、本日入会希望者2名の推薦状を回覧いたしております。異議がある会員様は書面にて7日以内に理事会へ異議申し立てをしてください。

10月ロータリーレートは1ドル100円です。

近隣クラブ

堺北ロータリークラブ

平成25年10月4日（金）同日会場変更 開口神社

堺中ロータリークラブ

10月9日は休会

堺東南ロータリークラブ

平成25年10月10日（木）羊の家 北野田駅前

18:00～に変更

堺泉ヶ丘ロータリークラブ

平成25年15日（火）秋の宴例会 詳細未定

堺フラワーロータリークラブ

平成25年19日（土）は10月20日（日）日韓親善会議

委員会報告

指名委員会

石田 得子 委員長



9月26日に指名委員会を開催いたしました。委員として中井崇嗣直前幹事、中井昭宏会長、片木副会長、松田幹事と私の5名で行いました。今年度も会長ノミニーの選出方法は立候補と致します。必ず推薦者の承諾、同意のサインを頂いてください。締め切りは10月31日の15時までとし郵送もしくはFAXでの届とします。

委員会報告

米山記念奨学委員会

片岡 富美子 委員長



みなさま、こんばんは、今月は米山月間でございます。ご寄付のご協力お願いいたします。
クラブ目標は普通寄付6000円、それ以外に特別寄付としてこの米山月間に14000円以上のご寄付を頂けたら幸いです。
来週も寄付をお待ちしております。



ロータリー米山記念奨学会は
外国人留学生を支援する
民間最大の奨学団体です



委員会報告

研修リーダー

中井 崇嗣



第2回堺フェニックス勉強会

講師は米山記念奨学生の皆様です。米山記念奨学事業についてです。会場はログハウスです。
今回は一人一人が何かを持ち寄って開催しますバーベキューを予定しておりますので、ご準備下さい。現在ご確認できている参加者は25名です。



2013-2014年度地区大会

26日 地区大会関連委員会会議

12:30 登録・受付

13:00 地区大会関連委員会会議

本会議

14:00 登録・受付

14:30 開会

RI会長代理 基調講演

RID2530 大橋 廣治PDG

地区指導者研修セミナー

RID2710 南園 義一PDG

17:00 閉会

RI会長代理ご夫妻歓迎晚餐会

17:30 登録・受付

18:00 開会

27日 本会議

09:00 登録・受付

10:00 開会

記念講演

プロ野球解説者 野村克也様

27日は当クラブの例会変更です

コホストクラブにもなっており、実行委員会担当がきております。

大会副幹事 中井昭宏

総務部会

委員 松田香純

式典部会

部会長 中井昭宏

副部会長 中野一郎

委員 中井崇嗣 田辺弘樹 河野 強

懇親部会

委員 酒井 誠 砂原孝史 中田 聡

濱田由美

交通・宿泊部会

副部会長 仲峯 豊

記録・広報部会

委員 田中範子 内藤絵梨奈

詳細は岡田会員に確認して下さい

卓話



堺フェニックスRC 米山記念奨学生卓話 阪南大学企業情報研究科 博士前期 周 雯

皆様、こんばんは。米山記念奨学生のシュウブンです。米山記念奨学生になってから、奨学生生活の半分以上過ぎましたが、卓話は今日が初めてです。準備不足で物足りないところはたくさんあると思いますが、皆様どうか大目に見ていただいて、最後までお付き合いいただければ幸いです。では、卓話はじめさせていただきます。

私の卓話は一．自己紹介、二．米山記念奨学生の活動紹介、三．米山記念奨学生としての感想の3つの部分に分かれております。

まず自己紹介の部分に入りたいと思います。私の出身地は広東省の東莞市です。地図から見ると、広州と深センに挟まり香港とマカウにも近くという所にあります。その地理的位置で、東莞市は輸出型加工貿易という産業構造になっており、特にパソコン関連品は世界的な生産拠点として成長してきました。ジェトロ2011年の統計によりますと、東莞市の対内直接投資・出資元の第三位は日本で、輸出相手先には日本が第四位です。このデータから東莞市と日本は経済面で緊密な関係を持たしていることが分かりました。東莞市には京セラやソニーなどの大手有名日系企業の工場も設けております。

東莞市の唯一の大学——東莞理工大学に両親は大学の教授と職員として勤めております。私は一人っ子です。中国人だから一人っ子というのは当たり前だと皆様はそういうふうに思っているのではないかと思います。実は今中国で親両方とも一人っ子でしたら、子供は二人産めるという政策になっております。これから片方が一人っ子でも子供は二人も産めるという政策になるのではないかと推測されておりますが、今はまだ実行されていません。

続きまして、私の大学について皆様に紹介したいと思います。学部時代に私は広東外語外貿大学で日本語を専門として勉強してきました。大学三年生の時、学校で選ばれて交換留学生として北海道にある

札幌大学で一年間勉強しました。その時の日本は初めてです。札幌大学では日本古典文学専攻として源氏物語を一年間学んできました。一年間しかないのですが、たくさん読めませんが、日本人のその昔から季節に敏感で、繊細な美意識に感心しました。大学四年生に広東外語外貿大学に戻り、筆記試験と面接を経て、私が同じ大学の大学院に推薦入学しまして、大学を卒業してからすぐ大学院に入りました。再び日本に来たのは昨年の3月、ダブルマスター交換留学というプロジェクトに選ばれて、松原市にある阪南大学大学院に入学しました。今大学院では人的資源管理を専門として研究を進んでおります。それでは、簡単に私の修士段階の研究テーマを皆様に紹介したいと思います。

私の修士課程の研究テーマは日系企業中国における人材の現地化——現地従業員の視点からです。まず背景として、日系企業にとって中国の位置づけは近年変わってきました。昔日系企業にとって中国は生産基地として考えています。つまり中国で工場を立て賃金の安いブルーカラーを利用し製品を生産し、日本に輸出するというビジネスモデルでした。しかし、近年中国は日系企業にとって生産基地よりも消費基地として考えるようになりました。その一方、今中国の賃金の高騰により、日系企業の生産工場は中国から東南アジアに移り、チャイナプラスワンという新たなビジネスモデルが生まれました。日系企業中国における人的資源管理の問題の焦点はホワイトカラーに移りましたが、販売の現地化に必要な不可欠の人材の現地化は日系企業のうまく進んでいないという問題は現れました。先行研究によりますと、その原因の一つは日系企業のIHRMの特徴：海外派遣者による直接統制にあると考えられます。もっと現地の人材の活用するというのは今日日系企業中国での人事問題の解決策になるのではないかと推測でき、私の研究はそこに着目して、日系企業中国の現地従業員にインタビューとアンケートをし、問題を見つけ日系企業中国における人的資源管理のあり方を見直すのが目的です。

次の第二部分には、私は米山記念奨学生としての活動を皆様に紹介したいと思います。

まずロータリー米山記念奨学金選考の流れはこちらからです。正式的に米山記念奨学生になったのは今年の4月13日2013年度米山記念奨学生オリエンテーションでした。その他に学友会では2013-14年度のための地区協議会、学友親睦活動—BBQ大会、米山奨学生学友会（関西）2013年度総会、卓話研修会、米山委員長カウンセラー会議などの活動があります。学友会のこれからの予定は岬高校のワークショップ、地区大会、熊野古道普請、紀南地方の高校訪問、第2640地区学友会総会兼奈良研修会、修了式などです。

学友会の活動に参加するのほか、私は堺フェニックスロータリークラブの行事にも積極的に参加しています。毎月第一例会の出席と米山記念館の見学、Café NINOでの移動例会やストラディヴァリウス

チャリティ・コンサート移動例会など、クラブでも色々貴重な経験をさせていただきました。

最後第三部分に、米山記念奨学生としての感想を皆様にお話したいと思います。米山記念奨学生として私は毎月14万円の奨学金を頂いております。今月分を入れ合計98万、100万円弱の奨学金を頂きました。その98万は私にとって大きな力になりました。それは私だけではなく、この第2640地区24名の奨学生、2013年度724名の米山記念奨学生もきっと奨学金をいただいている同時に、同じ思いを抱えていると思います。勝手ながら、私はその感謝の気持ちをぜひこの場を借りて皆様に伝えたいと思います。“ありがとうございます。” さっき中井会長おしゃったとおりにロータリー米山記念奨学金は事業規模・採用数とも、日本国内では民間最大の奨学金です。その他にロータリー米山記念奨学金と同じ金額のは文部科学省の国費奨学金ですが、近年政府の財政事情で、全体人数大幅に削る一方、学部生の募集は中止され、大学院生だけ応募できるようになりました。ですので、今日本での留学生たち、勉強意欲があり優秀な留学生たちを支えていくれているのは、ロータリアンの皆様です。私はいただいた奨学金のおかげで、学業に専業できこの間の修士論文の中間発表では第一位だと選ばれ、来年の三月も著者として指導先生と『中小企業のワーク・ライフ・バランス』という本を出す予定です。学業だけではなくて、米山奨学生になってから、私はたくさんの新たな出会いがありました。これはロータリー米山記念奨学金の特色：世話クラブとカウンセラー制度のおかげです。他の奨学金のようにただ銀行口座に奨学金を振り込むだけで、毎月一回の例会出席などクラブの活動の参加と学友会の活動により、私は今まで日本で出会ったことのない、出会えない皆様に出会えて、私に大きな影響を与えました。これからもっと人と人の繋がりを大切にしたいと改めて思います。その他、例会や活動参加により、ロータリー活動への理解も私なりに深めました。これから常に奉仕の心を持ちながら仕事をしていきたいと思っています。米山記念奨学生になって、さまざまな新たな経験を経て、私は今まで知らない日本への扉が開かれたと感じました。日本語を勉強することによって日本への扉は開きましたとよくみんなそういうふうに感じますが、私にとって、今までの知らない新たな日本への扉を開いてくれたのはロータリー米山記念奨学金です。

米山記念奨学生になってから、私は色々な面で変わりましたが、一番大きく変わったのは私の夢でした。昔私は人に“あなたの夢はなんですか？”と聞かれるととても恥ずかしかったです。何故かという私は夢はなかったです。両親は大学で仕事しているから私も将来大学で仕事をする从小さい時からそういうふうに言われました。私は親が教えた道を歩んできました。しかし、今年ロータリーの大きな

ファミリーに入り、ロータリアンの皆様や優秀な奨学生たちと付き合う事によって、私の考えが変わり、今の私は私しかできないことをしたいと思っています。それは具体的にどんな仕事なのかはまだ検討中なのですが、ただ今の私は一つの信念を持っています。それは本当の日本の姿を中国の皆さんに見てもらいたいということです。日本と中国の間歴史問題などお互いに不信感を持っている人が多いと思いますが、日本に來たことがある人なら分かる、その滝川クリステル話したおもてなしの良いサービス、きれいな町並み、きちんとルールを守る人々など中国のみなさんに見てもらいたいです。私の周りに日本に來た人がある人なら、中国に戻ったら本当に日本のことを褒めているばかりです。日本と中国の間にお互いにたくさんの誤解が持っていると思いますが、その誤解の源は理解不足だと思います。本当に自分の目で見て、そして自分で判断してもらいたいと思います。私一人の力は小さいかもしれませんが、できるだけ多くの人に伝え、それはいつかきっと何か変わると思います。夢は大きいと思いますが、これからの道もまだまだ長いです。これから皆様末永くご応援のほうもよろしくお願い致します。大変長くなり、聞きづらい日本語で失礼いたしました。それでは以上を持ちまして、卓話を終わらせていただきます。御清聴どうもありがとうございました。



にこここ報告

ガバナーエレクト辻 秀和様

パストガバナー米田眞理子様始め会員皆様に大変お世話になっております。

中井 昭宏 会長

本日は新入会員の吉住様入会おめでとうございます。辻ガバナーエレクトようこそおこしくございました。シュウちゃん卓話ありがとうございます。

石田 得子 直前会長

辻ガバナーエレクト本日はようこそおいで下さいました。吉住様ご入会本当におめでとうございます。ロータリーライフをお楽しみ下さい。周さん本日の卓話楽しみです、がんばって下さいね。

犬伏 幸代 会員

本日は吉住さん入会されおめでとうございます。これからもよろしくご活躍下さいませ。又、主人の家族誕生のお祝ありがとうございます。

上田 俊夫 会員

創立記念日のお祝いをいただきました。吉住様入会おめでとうございます。

岡田 正一 会員

吉住さんご入会おめでとうございます。楽しいロータリーライフを過ごして下さい。辻ガバナーエレクト様ようこそフェニックスロータリークラブへ。今後ともご指導の程よろしくお願い致します。

小野 晃範 会員

吉住様ご入会心より歓迎申し上げます。周さん卓話楽しみにしています。この間家内とヨーロッパを楽しく旅行してきました。本会の例会二回欠席しました。すみませんでした。

片岡 富美子 会員

今月は米山記念奨学月間に温かいご寄付を頂きありがとうございます。米山記念奨学生シュウブン様の卓話楽しみにしています。吉住様ご入会おめでとうございます。

金谷 昌信 会員

吉住さん、入会おめでとうございます。これから、よろしくお願い致します。

酒井 誠 会員

2週続けて休会すいませんでした。吉住さんようこそ堺フェニックスロータリークラブへ。家族誕生日、入会記念のお祝いありがとうございます。

砂原 孝史 会員

吉住様ご入会おめでとうございます。周さん卓話楽しみにしてます。

田中 範子 会員

辻ガバナーエレクト様ようこそおいで下さいました。シュウブンさん卓話よろしくお願い致します。吉住様ご入会おめでとうございます。

田辺 弘樹 会員

新入会員が増え、私も古い部類に成りつつあります。心から歓迎致します。

辻野 美智子 会員

シュウブン様本日はようこそお越し下さいまして、ありがとうございます。卓話楽しみに聞かせて頂きます。よろしくお願い致します。

内藤 絵梨奈 会員

辻ガバナーエレクト様ようこそいらっしゃいました。周さんの卓話楽しみにしています。吉住様ご入会おめでとうございます。

中野 一郎 会員

辻ガバナーエレクトようこそフェニックスへ！！理事会の皆様、ご無理お願いしました。

仲峯 豊 会員

本日は辻ガバナーエレクト御出席ありがとうございます。吉住哲洋様ご入会おめでとうございます。

仁木 順子 会員

吉住様これからよろしくお願い致します。シュウブン様卓話ありがとうございます。

濱田 由美 会員

皆様こんばんは。辻ガバナーエレクト御出席ありがとうございます。吉住哲洋様ご入会おめでとうございます。本日はよろしくお願い致します。

松本 美和子 会員

辻ガバナーエレクト本日はようこそおいで下さいました。吉住さんご入会お待ちしております。よろしくお願い致します。周さん卓話たのしみです。

山本 加容子 会員

吉住さんご入会おめでとうございます。これからよろしくお願い致します。シュウブンさんの卓話楽しみにしております。

松田 香純 幹事

辻ガバナーエレクトようこそお越し下さいました。吉住様ご入会おめでとうございます。周様卓話ありがとうございます。



出席報告

在籍者	33名	出席者	29名
出席計算会員	32名	欠席者	3名
出席免除会員 (小林)	1名	免除出席者	0名
先々週修正出席率	77.42%	出席率	90.63%

ロータリーは1985年、ポリオ（小児まひ）を世界から撲滅するために、ポリオ・プラス・プログラムを立ち上げ、1988年には、パートナー団体と共に**世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）**を開始しました。以来、ポリオの感染数は99%減少し、1988年当時は年に350,000件あった感染数は、2011年に700件以下に激減しました。世界中のロータリークラブは、ポリオを撲滅するために、これまでに12億ドル（1,200億円）を投じ、そのうち、日本のロータリアン（88,469名）からの寄付は6,500万ドル（約65億円）に上ります。また、日本政府からは4億5,950万ドル（約459億円）の支援が寄せられており、日本はGPEIに対する公的部門からの寄付において、**世界第3**の規模を誇っています。

多くのロータリアンは、子どもたちに自らの手で予防接種を行うために、ポリオ感染の危険がある国を自費で訪問しています。2012年4月には、愛知県のロータリークラブから派遣された20名のボランティアチームが、インドに赴き、5歳未満の子どもに予防接種を行いました。

株式会社ダイカ元会長、また全国家庭紙同業会連合会元会長である田中作次（たなかさくじ）氏は、埼玉県八潮ロータリークラブ会員で、2012年7月1日に、日本から3人目となる国際ロータリー会長に就任しました。

田中会長は、ロータリーの活動を広めるために、任期を通じて50カ国以上を訪問しています。また、ロータリーの最優先課題であるポリオ撲滅活動を推進するために、ギルマ・ワルドギオルギス大統領（エチオピア）を含む多くのリーダーのほか、ハインツ・フィッシャー大統領（オーストリア）やツァヒアギーン・エルベグドルジ大統領（モンゴル）といった首脳と面会しました。2012年6月には、野田佳彦元首相と対談し、ポリオ撲滅活動に対する政府支援を要請しました。

欠席報告（10月3日）

河野 強	仕事のため
山田 真樹	仕事のため
吉川 美幸	仕事のため

Make-up報告

米田 眞理子	6日	諮問委員会
--------	----	-------



END
POLIO
NOW



子どもたちに
ポリオ
のない世界を

千の花広場
 '13 まちなかアート展
 平成25年9月23日(月・祝)~10月11日(金)
 指定無料観覧場
 アートのあそびあそび会
 協賛：堺フェニックスロータリークラブ

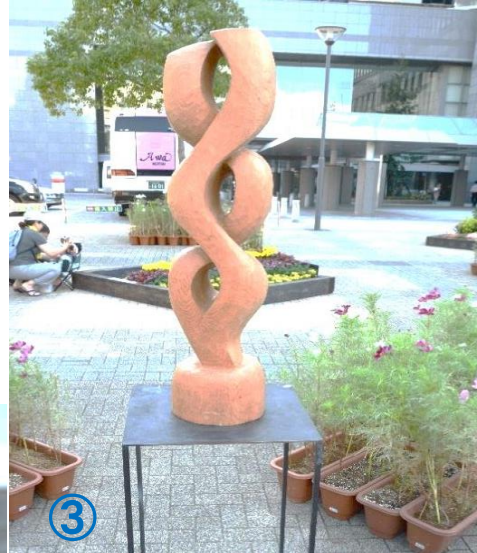


おもてなし花風景「千の花広場」 秋
 花壇コンテスト テーマ「夢」



①

- ① 岡村哲伸 「邂逅」
- ② 川瀬 清 「心象」
- ③ 岩淵 早苗 「芽生えⅡ」



③



②

